



▼ 小樽うみまる一家

10月7日日曜日好天に恵まれ函館ヨット協会主催第34回サンカリフォルニアカップ津軽海峡横断ヨットレースが開催されました。前日の予報どおり北西4~5mレース艇は思い思いに函館へ進路を向ける。時折10m程度の風も吹くが長くは続かない、潮の流れもありポートタックだと遙か恵山へ・・・

我が艇が海峡半ばに到達した頃だろうか“うみまる”からフィニッシュ1時間前コールが無線に飛び込む「ま・さ・か」そのままかである、ファーストホームのチャンピオンに遅れること5分2着でフィニッシュ。なんとか函館の面目は保てたものの着順2着の総合優勝は“あっぱれ”9月16日に開催された花びしカップにおいても「NANA」を優勝に導いた実績もあり、チームはこだてを脅かす存在になりつつあります。

小樽“うみまる”一家カラットマリン族のこれからの動向が楽しみである。

▼ 納会レース

久しぶりにレースの中止であった。

数日前から日曜日の天気を気にしながら、クマキチに料理を発注、石川・前田両氏には酒をお願いし、前日の雷・豪雨に負けず早朝クラブハウスに向かう。

ともえ大橋を通過して行く途中ふと函館港内を見渡すとうさぎの大群である。午前7時過ぎにクラブハウス到着、すでに増田先生が奥のソファに鎮座されておりました。早速マークにエアをとる思い愛車を横付けするもバッテリーの位置が分からず・・・続いて金盛氏のハイブリッド車これも接続が分からず・・・結局増田先生の⊙が大活躍・・・もむなくしくマークを打たないコース設定、入舟灯台をスタートし七重浜沖の緑ブイをアングロで回り入舟スタートラインへ突っ込みフィニッシュに。

準備も早々に本部艇ペガサスへ乗り込みいざレース海面へ・・・緑の島をかわしたところで港内の雰囲気が一変、前方には闘志満々のコンコルディアが風に波に翻弄されている。

いよいよ汐切りだが2000回転のエンジンでは越えられない2500回転オーバーでやっと汐切りをクリア、だが目の前は2m前後のうねりと30ノットを超える風、その場で今回のレースを中止と判断し、N旗掲揚。

無線・携帯電話により参加艇全艇に本日の納会レースの中止を発信。無事ポンツーンに着いて一服したのは9時30分頃であろうか、クマキチのランチパーティーまでにはまだ3時間以上もある・・・

ポンツーンに戻り参加各艇のクルーの顔を見るとみんな一様に安堵の様子が伺えた。

各参加者は手持ちぶさたなのか、徐々にクラブハウスに集まり始める。当然人が集まると外帆恒例の“宴”の始まりである。生ビールの消費が進む中腹を空かした猛者どもがクラブハウスの1・2Fを占拠する。

.....

いよいよクマキチのランチタイムの始まりである、住吉夫妻とバイトの娘含め早朝5時から仕込みを始め手際よくクラブハウスのオープンキッチンで次々と仕上げていく、まず猛者どもが喰い付いたのはマグロの漬けが入ったちらし寿し、なんと3回も炊飯したとのこと、続いてクリームチャウダーフランスパン添えこの鍋が空になる頃には、空腹も満たされ落ち着いてきた、ここでトドメの本日のメイン手羽の紹興酒煮バイトの娘が朝から150本もの手羽を焼き続けた代物である。野菜もキノコもたっぷり入り食した後はまったりとした気分。

クラブハウス内もすっかり落ち着いた午後4時さらに続く地獄の“宴”の前に筆者は退散いたしました。皆さんお疲れ様でした。また、ご協力頂いたクマキチ住吉ご夫妻、前田クラブハウス管理人、石川理事長はじめ係わった皆さんありがとうございました。

納会 RISTORANTE “宴” 収支報告

収入	会費	36名×2,000円＝	72,000円
		5名×1,000円＝	5,000円
		合計	77,000円

支出	飲料	生ビール・ソフトドリンク	22,700円
	食事	クマキチ食堂	48,000円
		合計	70,700円

収入ー支出 6,300円

▼ 夏から冬へ

2012年もまもなく白い季節を迎えようとしています。今年もレースに試乗会にと精力的にお手伝い頂いた会員の皆様においては、ゆっくりと身体を休める季節ですネ。おいしいものをたらふく食べて長い北海道の冬に備えてしっかりと脂肪をため込んでください。(笑) 例年のことながら週末になるとクラブハウスで夜な夜な行われる“宴”もこれからの楽しみの一つになっているのでは内でしょうか。

当クラブハウスも前田氏のセンスにより改装を重ね現在の姿に至っております、備品も充実して参りました会員皆さんの憩いの場として年々活用頻度も増してきておりますが、皆さんが利用するクラブハウスです使用の際はゴミおよび整理整頓をお願いします。

さらに、今冬は泊地規定の見直し案のために会合も多くなることでしょう、これからの時期火の始末には十二分に気をつけてください。

▼ 納会の納会

納会の打ち上げ時に中止になったレースのリベンジと言うことで急遽11月4日本当に今年最後のレースを開催することに、年間総合には影響のないレースとなりますが会員の欲求不満で競技委員会も渋々??開催を決定。